

共同募金にあたたかいご協力ありがとうございます



今年度も10月1日より実施しております共同募金運動にご協力いただき、誠にありがとうございます。

お寄せいただいた寄付金は、様々な地域福祉活動の支援から大規模災害発生時の被害者支援活動、また、新型コロナウイルスの影響を受けて生活に困窮し、支援を必要としている方を支える活動への支援の財源になっております。

また、12月1日より実施いたしました年末たすけあい運動でも、皆さまよりご寄付をいただきました。皆さまのあたたかいお気持ちに深く感謝申し上げます。

※今年度の共同募金運動も昨年度に引き続き、令和5年3月31日まで期間を延長して実施しています。

募金種類	赤い羽根募金実績額	年末たすけあい募金実績額
戸別募金	6,959,279円	3,667,992円
街頭募金	750,824円	-
法人募金	1,467,000円	-
校内募金	47,170円	-
職域募金	718,809円	-
イベント募金	12,200円	-
その他募金	47,970円	-
合計	10,003,252円	3,667,992円

(令和4年11月末現在)

クリアファイル



©堀越耕平/集英社・僕のヒーローアカデミア製作委員会

今年、アニメ「僕のヒーローアカデミア」とのコラボレーションクリアファイルを作成いたしました。

川崎市川崎区支会では、クリアファイル1枚につき300円以上の募金をお願いしております。(数量限定のため、予定枚数の配布が終了していた場合はご容赦ください。)

皆さまのご協力をお願いいたします。

令和4年度賛助会員募集結果のご報告



今年度も社会福祉協議会が行う事業や福祉活動に対し、多くの区民の皆さまからご協力・ご賛同いただき、深く感謝申し上げます。

令和4年11月末日現在、ご協力いただいた賛助会費の金額は

5,223,000円となっております。

皆さまからお寄せいただきました賛助会費の8割は地区社会福祉協議会の活動(高齢者サロン、子ども食堂、ポッチャ大会等)を通じて、地域の福祉を支えるための貴重な財源となっております。

また、2割は川崎市社会福祉協議会の活動(川崎市福祉大会、災害ボランティアセンターの広報啓発、広報紙「ウェーブ」の発行、車いす等福祉用具の貸出等)に活用させていただいており、地域の皆さまの暮らしを支える取り組みを実現するために役立たせていただいております。



災害ボランティアセンターの広報啓発の様子

川崎区の役立つ福祉情報をお届け

ウェーブ

第114号
令和5年1月

●川崎市社会福祉協議会

発行

川崎市社会福祉協議会
川崎市富士見1-6-3読売川崎富士ビル B-1 棟 6階
電話 044-246-5500 FAX 044-211-8741
Email info@kawasakikushakyo.or.jp
川崎市社協ホームページ <https://www.kawasakiku-shakyo.jp/>

区社協



[発行人]
岸 茂信
[編集人]
編集委員会

目次

1. 川崎市社会福祉大会開催報告
2. 子どもの食糧支援食糧つなぐか輪さき区
3. 地区社協活動紹介
～コロナ禍で出来ること～
4. 川崎区内老人いこいの家のご案内
5. 川崎区内老人会いこいの家
令和5年度教養講座についてのご案内
6. ボランティア講座のご案内
7. 川崎市社協ライン公式アカウント運用開始!
譲ります・譲ってください
ほほえみコーナー
8. 共同募金運動・賛助会員募集結果の報告



紙面に関する
お問合せは
こちらまで

川崎市社会福祉大会の開催報告

令和4年11月19日(土)教育文化会館にて、川崎市社会福祉大会を開催し、78名の方に参加いただきました。

例年は川崎市社協福祉まつりとして開催していますが、新型コロナウイルスの影響から不特定多数の方が来場するイベントの開催が難しいため、昨年同様、事前申込制で社会福祉大会を開催いたしました。

第1部式典では、地域福祉に貢献された個人・団体の方々や、本会に多額の寄付をいただきました個人・団体の方々に、表彰状・感謝状の贈呈を行いました。

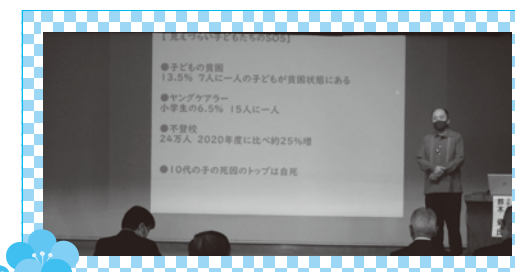
第2部講演では、川崎市ふれあい館副館長の鈴木健氏に「見えずらい子どもたちのSOS～地域活動でできること～」をテーマにご講演いただきました。

参加者には、本会のイメージキャラクターウェーブくんのロゴバックと区内の障害者施設が作成した製品を、記念品としてお配りしました。新型コロナウイルスの感染の収束がなかなか見えない中で、販売できる機会が減り、障害者施設も大きな影響を受けています。昨年度に引き続きの企画でしたが、参加者や協力いただいた施設から好評をいただきました。

新型コロナウイルスの感染状況にもよりますが、来年以降は、再び福祉まつりが開催できるよう準備を進めていきたいと思いますので、今後ともよろしくお願いいたします。



表彰状・感謝状の贈呈



講演会

子どもたちが抱えるニーズを発見するのは難しいことですが、まずは地域で「何ができるのか」を考えることが重要です。また、地域と子どもたちとの顔の見える関係づくりが大切だと思います。

ふれあい館副館長
鈴木 健氏



子どもの食糧支援 食糧でつなぐか輪さき区



お問い合わせ
川崎市川崎区社会福祉協議会
TEL:044-246-5500

川崎区社会福祉協議会では、令和2年3月からたじま家庭支援センターやふれあい館、行政などの関係機関と連携し、ネグレクトや生活困窮により満足に食事のとれていない、とれているかが不安なご家庭のお子さんに対して、食糧支援を行っています。

本活動には、これまでに個人の方や団体、社会福祉施設、企業などからたくさんの食糧をご提供いただき、食糧を介して区内の支え合いの輪が広がっています。

また、いただいた食糧は、地域のボランティアさんが行っている子ども食堂や食糧配付（フードパントリー）でも活用させていただいております。「子ども食堂をやってみよう」という声や食糧配付の場所も少しずつ増えつつあり、活動の輪が広がってきています。

引き続き食糧の寄付も募集しておりますので、「困ったときはお互いさま×お家で余っている食糧」を活かしてご協力をお願いします。

食糧の寄付をお願いします

新しくご購入いただくもの、またはご家庭にある“買い過ぎてしまった”“いただき物で食べきれない”食糧などの寄付を引き続き募集しています。

●注意点

- ・消費期限が1か月半以上残っている物をお願いします。
- ・冷蔵・冷凍保存が難しいため、生鮮食品はお控えください。

●いただけると嬉しい物

- ・精米
- ・レトルト食品（カレー・牛丼・中華丼・親子丼）
- ・インスタントラーメン（袋麺、カップ麺）
- ・スープ（お味噌汁、コーンスープ）
- ・フリーズドライの野菜



おにぎりキャラバンも始めました



子どもたちと地域の大人がいっしょに楽しく、交流する場として、10月26日（水）たじま家庭支援センターにて、第1回目のおにぎりキャラバンを開催しました。

子どもたちは、地域の方々に教わりながら、お米を研ぎ、ホカホカの炊き立てご飯で熱い！経験をしながら、おにぎりの握り方を学びました。温かいご飯とりののにおいに食欲をそそられ、夢中になっておにぎりを頬張る子どもたちの姿を地域の方たちが微笑ましく見ていました。

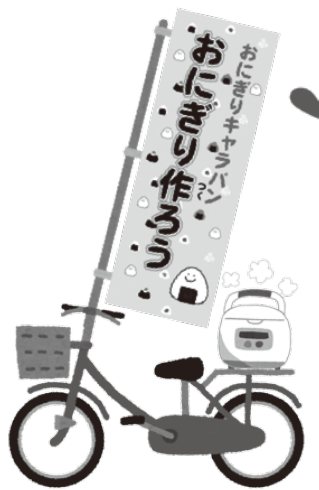
また、炊きあがりまでの時間には、区役所の栄養士さんからご飯を食べることの大切さや、どの具材を選べると栄養満点になると思う？などのクイズを出してもらい、栄養についての知識も深めることができました。

これからも、誰もが気軽に参加でき、おいしく、楽しく、おにぎりを握って、食べる、地域の交流の場を区内のたくさんの場所で実施していきたいと思えます。

子どもたちと地域のおじいちゃん・おばあちゃん、おじちゃん・おばちゃん、お兄さん・お姉さんがつながる場をこれからも食糧を通じて広げていければと思います。

地域の皆様のご参加をお待ちしておりますので、お気軽にお問い合わせください。

こののぼりを見かけたらぜひご参加ください！



一緒におにぎり握ってみたい！みんなでおいしいおにぎりが食べたいな～！
そんな方はぜひお気軽にお電話ください。044-246-5500



コロナ禍で出来ること

大師第一地区社会福祉協議会

大師第一地区社会福祉協議会では、「高齢者や子どもの居場所づくり」をテーマとして、高齢者お茶飲みサロンと子ども食堂を実施しています。

お茶飲みサロンは高齢者福祉部が中心となり、新型コロナウイルス感染症の感染防止に努めながら、各町会の公民館で順番に開催しています。

また、昨年11月にはコロナ禍でもできる活動として川中島神明神社でほほえみ元気体操を実施し、約30名前後の方にご参加いただきました。

子ども食堂は青少年福祉部が中心となり、昨年7月に藤崎子ども文化センターでカレー交流会を開催しました。

また、子ども食堂以外の活動としては、10月に疑似体験「障がい者学習お手伝い」や地域ふれあい体験学習「ボッチャ・フラダンス」を行いました。

なお、1月28日には大師駅前町内会館で親子カフェを開催予定です。ご興味ある方は、(090-1692-2564清水または090-4421-9128山崎) までお問合せください。



ほほえみ元気体操の様子
【川中島神明神社】



ボッチャ・フラダンスの様子
【川中島中学校】



渡田地区社会福祉協議会

渡田地区社会福祉協議会では、新型コロナウイルスの影響により長らく会食会やほのぼの会（ミニデイ）などの活動を中止していましたが、再開を「まだかな、まだかな」と楽しみに待っていてくださった地域のたちの声を受け、少しずつ活動を始めています。

11月の開催で285回目を迎えたほのぼの会は、代々活動を受け継いできましたが、会食からお弁当配付と形式の変更を迫られたり、ミニゲームなどの時間が限られたりと、感染対策に悪戦苦闘しています。しかし、参加者の方たちからは「みんなで集まる場があることが嬉しい」などの声をいただいております、以前のようにはいかないまでも「来たい」と思ってくれる方たちの想いに答え続けていきたいと思っています。スタッフ自身も悩みながらの活動になりますので、皆さんに支えていただきながら一緒に会を盛り上げ、作っていただければと思っています。

一方で、青少年部会では、ボーリングや羽根つき大会など、地域の子どもの『遊び』の機会の確保を続けてきました。また、田島小学校で行われた車いす体験などにもお手伝いとして参加し、子どもたちとの交流を深めています。

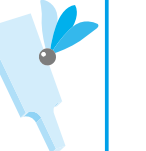
町内会のお祭りなどが開催できず、厳しい時期が続いていますが、コロナ禍だからこそ必要な地域活動を模索し、創り続けていければと思います。



ほのぼの会の様子



車いす体験の様子
【田島小学校】



川崎区内老人いこいの家のご案内

川崎区には9館の老人いこいの家（通称：いこいの家）があり、川崎市内在住の60歳以上の方々にご利用いただいております。10名以上であれば団体で利用することも可能です。新たにご利用を考えている方、ご興味のある方は、管理人にご遠慮なくお尋ねください。

講座・行事など、各いこいの家の様子をご紹介します。



大師いこいの家「笑いヨガ講座」



小田いこいの家「ほほえみ元気体操」



藤崎いこいの家「囲碁大会」



田島いこいの家「作品展」



大島いこいの家「折り紙教室」



桜本いこいの家「クラフト教室」



京町いこいの家「絵手紙教室」



渡田いこいの家「男性体操教室」



殿町いこいの家「ボッチャ講座」

多種多彩な講座や活動を開催しています

いこいの家では教養の向上・心身の健康増進などをはかるために、単年度の各種教養講座を開催しております。毎年4月に向け、新規参加者を募集します。ご確認の上、各いこいの家にお申し込みください。

作品展・交流会
介護予防講座
世代間交流事業（こども文化センター、保育園、幼稚園、小学校等との交流）
教養講座（詳しくは右ページ参照）
団塊の世代向け講座（救急救命講座）
健康の日（毎週1回健康チェック）

入浴事業

	男性	女性
月	小田・殿町	藤崎
火	大師・桜本	
水	京町	小田・殿町
木		桜本
金	藤崎	大師・京町

※田島・大島・渡田は実施しておりません。

川崎区内老人いこいの家 令和5年度教養講座についてのご案内

川崎区内の老人いこいの家(通称いこいの家)では、令和5年4月から開催する教養講座の受講者を募集します。

- ・教養講座 内容と日程 下記参照
- ・募集期間 2月1日(水)～2月28日(火)
- ・応募方法 各いこいの家にて受付します。
所定の申込書にご記入ください。
※官製はがきを1枚ご持参ください。
- ・受講者決定 3月中旬
(定員を超えた場合は抽選となります)
- ・結果発表 ご持参いただいたハガキでお知らせします。

- ◎初めての方等の受講を優先します。
- ◎受講料は無料ですが、講座によっては材料費・資料代がかかることがあります。
- ◎定期的に開催する講座以外に単発・短期・不定期で開催する講座もあります。
- ◎詳細は参加希望する各いこいの家にお問合わせください。

いこいの家 電話・所在地	講座名・定員・曜日・時間				
大 師 ☎277-7979 大師公園1-4	元気アップ体操 12人 第1月 13:30	手作り趣味の講座 15人 要材料費 第2水 13:00	健康キャラバン 12人 第1木 13:30	笑いヨガ 12人 第3木 13:30	囲手芸講座 年3回
小 田 ☎344-3387 小田2-16-9	健康キャラバン 16人 第3木 13:30	レクダンス 12人 第1木 13:30	ぬり絵教室 15人 要材料費 第2土 13:30	やさしいヨガ 12人 第2月 13:30	囲はつらつ講座 年4回 囲パステルアート 年4回
藤 崎 ☎222-7773 藤崎4-17-6	元気アップ体操 18人 第1月 10:00	笑いヨガ 18人 第2・4火 10:00	健康キャラバン 18人 第3月 10:00	囲折り紙教室 年2回	囲手作り小物教室① 年2回 囲手作り小物教室② 年1回
田 島 ☎366-2811 田島町20-23	手作り趣味教室 10人 要材料費 月2回 不定期	ストレッチ健康体操 10人 月1回 不定期	囲小物作り教室 年12回	囲絵手紙教室 年4回	
大 島 ☎233-8867 大島1-9-6	キントレ&リフレッシュ① 10人 第2月 13:30	キントレ&リフレッシュ② 10人 第4月 13:30	健康キャラバン 10人 第4木 13:30	笑いヨガ 10人 第2木 13:00	囲折り紙教室 年2回 囲小物作り教室 年4回
桜 本 ☎277-5125 桜本2-5-2	健康キャラバン 15人 第4金 10:00	元気アップ体操 15人 第3水 10:00	キントレ&リフレッシュ 15人 第2木 13:30	笑いヨガ 15人 第3金 10:00	囲折り紙教室 年2回 囲小物作り教室 年3回 囲クラフト教室 年1回 囲組むも教室 年1回 囲クリスマス教室 年1回
京 町 ☎344-0184 京町3-12-2	健康キャラバン 12人 第2木 13:30	絵手紙教室 12人 要材料費 第3木 13:00	囲ボッチャ 年6回	囲キントレ&リフレッシュ 年3回	囲趣味教室 年2回 囲はつらつ講座 年2回
渡 田 ☎366-4075 渡田4-12-20	笑いヨガ 17人 第1・3火 10:00	絵手紙教室 15人 要材料費 第4木 13:00	男性の体操教室 15人 第3土 10:00	ボッチャ 15人 第1水 13:30	
殿 町 ☎287-9108 殿町1-20-15	健康キャラバン 12人 第2金 10:00	笑いヨガ 12人 第1火 13:30	ぬり絵教室 15人 要材料費 第4土 13:30	ボッチャ 12人 第2土 10:00	囲クラフト教室 年3回 囲フラダンス教室 年3回

【単発・短期・不定期講座】

※開催日2か月前にチラシ(いこいの家館内・町内会掲示板・いこいの家新聞)などで広報します。
開催時期や詳細については、各いこいの家にお問合わせください。

ボランティア講座のご案内

～つながりをたやさない地域づくり～

ボランティア講座&交流会を開催します！

新型コロナウイルスの影響により延期しておりましたボランティア講座&交流会を開催します。新型コロナウイルスの感染拡大の影響により、ボランティア活動・地域活動がしづらい状況が続いていますが、こうした状況下でのボランティア活動について、牧岡先生より講演と活動事例紹介をしていただきます。参加者同士の交流・情報交換も予定していますので、コロナ禍で活動する上での困りごとや、工夫していること等を共有し、皆さんが活動する・再開する機会になればと思います。つながりをたやさない地域づくりのため、今後のボランティア活動について一緒に考えてみませんか。ボランティアに興味のある方、コロナ禍で思うように活動できていない方等、皆様の申込みをお待ちしております。

日時 令和5年3月3日(金)
10時～11時30分 ※予定

場所 福祉パルかわさき 大研修室
(川崎区富士見1-6-3 読売川崎富士見ビルB-1棟6階)

講演・活動事例紹介

「ボランティア活動～つながりをたやさない地域づくり～」
牧岡 英夫 氏(社会学博士)

元川崎愛泉ホーム職員。愛泉ホーム退職後、「共育ひろば」を川崎区内に立ち上げ、拠点を活用しながら子どもや高齢者の居場所づくり等幅広く活動。現在も、子どもから高齢者、障がい者の地域の活動に関わっている。

交流・情報交換

「コロナ禍の活動で困っていること、工夫していること等」

対象 ボランティアや地域活動に興味のある方、ボラセン運営委員会、当事者団体、ボランティアグループ 等

定員 30名(事前申込制・先着順)

参加費 無料

申込 電話・FAX・メールまたは右記二次元バーコードにて

締切 令和5年2月17日(金)まで

※新型コロナウイルスの感染状況により内容に変更が生じる場合がございます。

主催 川崎市川崎区社会福祉協議会 **住所** 川崎区富士見1-6-3読売川崎富士見ビルB-1棟 6階(福祉パルかわさき内)

お問い合わせ TEL:044-246-5500 FAX:044-211-8741 Email:info@kawasakikushakyo.or.jp

区社協の豆知識

Q.川崎区社会福祉協議会の事業を運営しているのはどんな方たち？

A.区社協は川崎区内の町内会・自治会、民生委員児童委員、保護司、福祉施設・ボランティア団体等に会員となっていており、その会員の中から選出された代表者が集まる常任委員会や運営協議会で事業の方向性を決定しています。また、ボランティアセンターの運営委員会や共同募金の運営を行う共同募金会川崎区支会のように、各事業委員会の委員に就任していただき事業の運営をしています。

地域の皆さまとともに運営を行っています！



申込みはコチラ

川崎市社協LINE公式アカウント運用開始しました！

川崎市社協では、LINE公式アカウントを開設しました！現在、友だち募集中です。イベントやボランティア情報など、地域福祉に関する情報をお届けしています。ぜひ、友だち登録をお願いします！

LINEの「友だち追加」ボタンから、下の二次元バーコードを読み取り、ご登録ください。



◀LINE公式アカウント
二次元バーコード

登録をお願いします！



川崎市社協オリジナルキャラクター 「ななふく」がLINEスタンプになりました

「ななふく」LINEスタンプを好評販売中です！全24種類、120円(50コイン)で購入できます。購入費用は、川崎市内の地域福祉の向上のために役立てられますので、是非ダウンロードお願いします！



◀LINEスタンプショップ
二次元バーコード

下記URLからもスタンプのダウンロードが可能です！

<https://store.line.me/stickershop/product/19792857/ja>



【「ななふく」LINEスタンプ一覧】

譲ります・譲ってください(福祉用具リサイクル事業)

川崎区内にお住まいの方々を対象に、車いす、シルバーカー(手押し車)、介護用ベッド、歩行器等の福祉用具を譲りたい方と欲しい方の間を無料でご紹介しています。

本会ホームページに掲載する福祉用具を募集しています。福祉用具を譲りたい、譲ってほしい方は川崎区社会福祉協議会までご連絡ください。

※リサイクルできるものは、安全かつ衛生上問題なく、修理を必要としないものに限りです。



ほほえみコーナー

令和4年8月1日～令和4年11月30日

寄付者名

大本山 川崎大師平間寺様

